

令和4年度
アイランドシティ整備事業
環境監視結果

令和5年7月

国土交通省九州地方整備局
福岡市港湾空港局
博多港開発株式会社

はじめに

アイランドシティ整備事業は、国土交通省九州地方整備局、博多港開発株式会社、福岡市の事業であり、事業の実施にあたっては平成5年、環境影響評価実施要綱及び公有水面埋立法に基づく環境影響評価を実施し、平成6年より工事を着工するとともに環境監視結果等に対する指導、助言を受けるためのアイランドシティ整備事業環境モニタリング委員会を設置し、環境影響評価に基づく環境監視（事後調査）を行ってきた。

この冊子は、環境影響評価に基づく環境監視を「アイランドシティ整備事業に係る環境監視計画（令和4年度）」に従い実施し、関連データも用いて評価したものである。

環境監視（事後調査）について

環境影響評価書における環境監視計画

第2章 環境監視計画

本事業の実施にあたっては、適切な環境監視を行い、環境の保全に努める。

埋立工事中については、事業者の責任のもとに監視体制を整備し、公害の防止に係る大気質、水質、騒音、振動監視を行い、異常な事態が予想された場合もしくは発生した際には原因を追求し、すみやかに所要の措置を講じ、被害の拡大防止に万全を期すものとする。また、必要に応じて補助監視点を設けるものとする。

また、自然環境の保全に係る海岸地形、鳥類、海生生物についても監視を実施するものとする。

埋立竣功後についても、必要な事項について引き続き環境監視を行うものとする。

事後調査とは

選定項目に係る予測の不確実性が大きい場合、効果に係る知見が不十分な環境保全措置を講ずる場合、工事中又は供用後において環境保全措置の内容をより詳細なものにする場合等においては環境への影響の重大性に依り、代償措置を講ずる場合においては当該代償措置による効果の不確実性の程度及び当該代償措置に係る知見の充実の程度を踏まえ、当該事業による環境への影響の重大性に依り、工事中及び供用後の環境の状態等を把握するための調査。（環境影響評価法に基づく基本的事項より（環境庁告示第87号、平成9年12月12日、最終改正：平成26年6月27日環境省告示第83号））

環境監視の体制と役割

事業者

- －整備事業と環境保全対策
- －環境監視計画の策定
- －環境監視、監視結果の評価

モニタリング委員会

- －アイランドシティ整備事業環境モニタリング委員会設置要綱

第3条 委員会は次の事項について指導、助言を行う。

- (1) 環境監視計画の策定に関すること。
- (2) 環境監視結果の評価に関すること。
- (3) 上記の評価を踏まえた対策に関すること。

事業のあゆみ

事業計画と環境影響評価

- －平成元年7月 博多港港湾計画改訂（陸続きの埋立から島形式への変更）
- －平成5年4月 環境影響評価実施要綱、公有水面埋立法に基づく環境影響評価
- －平成6年4月 公有水面埋立免許取得
- －平成13年4月 環境影響評価レビュー

環境監視

- －平成6年6月 アイランドシティ整備事業環境モニタリング委員会設置
- －平成6年7月 環境監視（環境モニタリング）の開始

アイランドシティの整備 人口：14,300人（令和5年3月末現在）

- －平成6年7月 工事着工
- －平成13年 アイランドシティの外周護岸が概成
- －平成14年10月 アイランドシティ1号線の一部開通
- －平成15年9月 C1 コンテナターミナルの供用開始
- －平成17年12月 「照葉のまち」住宅入居開始
- －平成19年4月 照葉小学校開校、アイランドシティ中央公園全面開園
- －平成20年4月 照葉中学校開校
- －平成20年7月 「臨海部物流拠点（ロジスティクスセンター）」を港湾計画に位置づけ
- －平成24年10月 「CO₂ゼロ街区（照葉スマートタウン）」まちびらき
- －平成25年3月 あいたか橋（海上遊歩道）開通
- －平成26年3月 海の中道大橋 4車線化、アイランドシティ1号線 6車線化
- －平成26年11月 福岡市立こども病院 開院
- －平成28年2月 青果市場「ベジフルスタジアム」開場
- －平成29年4月 C2 コンテナターミナル全面供用開始
- －平成30年12月 福岡市総合体育館開館
- －平成31年4月 照葉北小学校開校
- －令和3年3月 自動車専用道路アイランドシティ線開通
- －令和3年9月 C2 岸壁延伸部供用開始
- －令和5年3月 D コンテナターミナル供用開始（C2 岸壁延伸部背後500m）

もくじ

工事概要	1
工事中の騒音	3
工事中の水質 (SS)	4
関連調査	
鳥類の飛来状況	関連調査-1
数値表	関連調査-8

工事概要

1 工事区域と工事内容

令和4年度 アイランドシティ整備事業 工事内容

工区	工事内容	説明	時期	事業主体
市4の3	地盤改良	二次覆土撤去	6月～2月	市
市5の3	地盤改良	二次覆土撤去	7月～11月	市

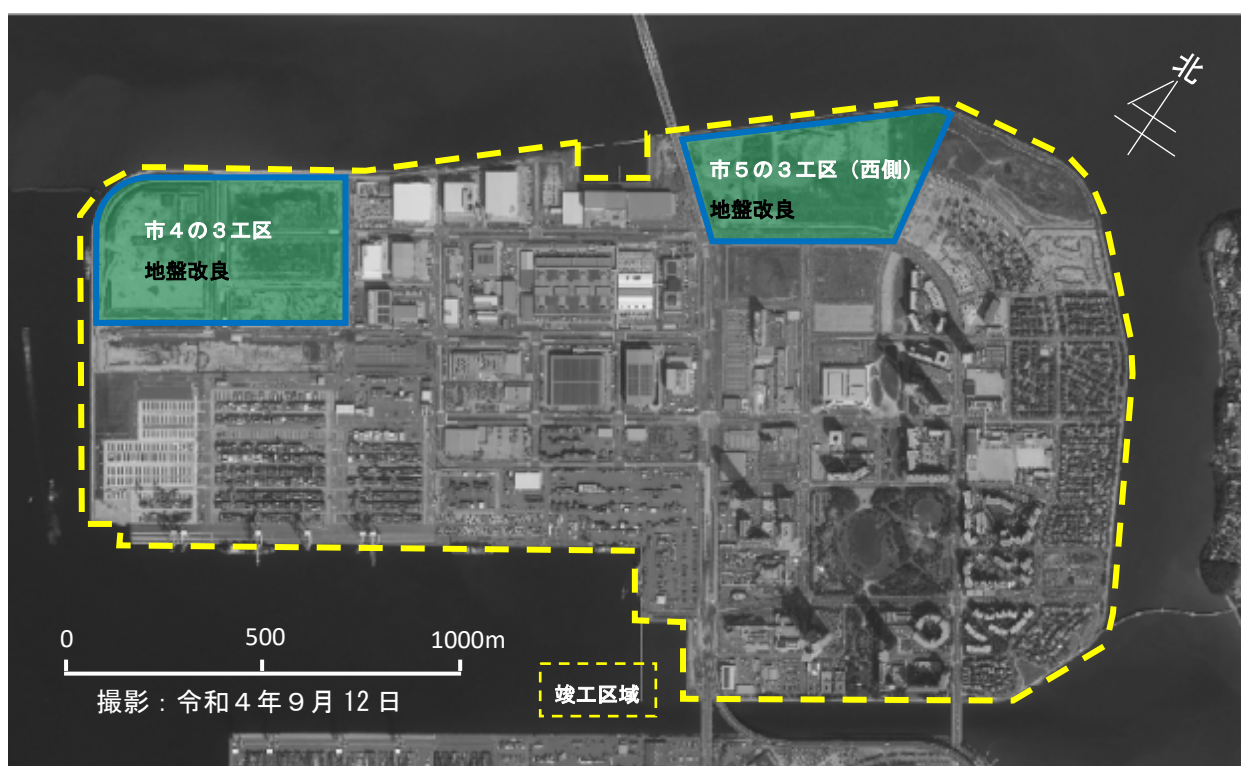


図1 令和4年度 アイランドシティ整備事業 工事区域

2 保全対策の実施状況

- ・ 排出ガス対策型建設機械の使用
- ・ 低騒音型・低振動型建設機械の使用
- ・ 工事区域内での散水による粉塵対策
- ・ 工事関係車両の工事区域外走行経路について指導

3 工事状況写真



二次覆土撤去（市4の3工区）



二次覆土撤去（市4の3工区）



二次覆土撤去（市5の3工区）



二次覆土撤去（市5の3工区）



工事区域内の散水車両



車両洗淨施設

工事中の騒音

1 工事及び環境監視

市5の3工区（西側）において二次覆土の撤去工事が行われた。
 上記の工事期間中、バックホウ、ダンプトラック等を使用した時期に月1回程度、アイランドシティ内の住居地域2地点で調査した。
 特定建設作業に準じる作業は無かった。

2 保全対策

工事にあたっては、低騒音型・低振動型建設機械を使用した。

3 監視基準

工事内容	監視基準値
特定建設作業に準じる作業	85dB (L _{A5})
その他の作業	60dB (L _{Aeq})

4 監視結果

監視期間中の騒音レベル(L_{Aeq})はCO2 ゼロ街区角で44~46dB(L_{Aeq})、香椎照葉7丁目13番で46~47dB(L_{Aeq})といずれも監視基準値60dB(L_{Aeq})以下であった。



図2 工事区域と調査地点

表1 騒音に係る工事状況と騒音調査結果

CO2ゼロ街区角

測定日	主な工事機械	騒音レベル(dB)				監視基準値
		L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
R4.8.23	・バックホウ (2台) ・ダンプトラック (2台)	49	42	38	44	60dB以下 (L _{Aeq})
R4.9.13	・バックホウ (2台) ・ダンプトラック (2台)	50	43	41	46	

香椎照葉7丁目13番

測定日	主な工事機械	騒音レベル(dB)				監視基準値
		L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	
R4.8.23	・バックホウ (2台) ・ダンプトラック (2台)	51	46	44	47	60dB以下 (L _{Aeq})
R4.9.13	・バックホウ (2台) ・ダンプトラック (2台)	50	44	41	46	

工事中の水質 (SS)

1 工事及び環境監視

市4の3工区及び市5の3工区（西側）の二次覆土の撤去工事が行われた。

上記の工事期間中、水質への影響が考えられる工事の実施時期に、月2回程度、基本監視点M-2で調査した。



図3 監視地点、監視対象工事箇所

2 監視基準

項目	M-2
事前調査結果	6mg/L
監視基準	工事による寄与濃度 10mg/L 以下
監視基準値	16mg/L

3 監視結果

工事期間中のSSは2～8 mg/Lであり、監視基準値 16mg/L 以下であった。

表2 水質 (SS) 調査結果

年	R4													監視 基準 (mg/L)								
	6			7			8			9			10			11			12			
	30	6	27	9	31	16	4	20	26	2	16	1	15									
SS (mg/L)	3	4	3	2	5	3	5	6	7	8	5	8	4	16以下								

関連調査

鳥類の飛来状況

1 調査概要

(1) 調査項目及び調査時期

①鳥類の飛来状況

- ・項目：種類、種別個体数、分布
- ・時期：3月～翌年2月の毎月1回（6、7、8、10月を除く）

②餌環境

ア 餌となるベントス（底生生物、砂浜・干潟生物）

- ・項目：種類、種別個体数、種別乾重量（湿重量から換算）
- ・時期：春の渡りの時期（5月）・越冬初期（11月）

イ 干潟等環境

- ・底質（底泥の硫化物）：5月・11月

(2) 調査地点（範囲）

①鳥類 ……図1

- ・埋立周辺地区6地区
アイランドシティ、海の中道、和白、香椎、名島・城浜、多々良川
- ・博多湾西部地区2地区
室見・大濠、今津

②餌環境 ……図2

- ・和白干潟4地点：H-6、H-9（高潮帯・中潮帯・低潮帯）

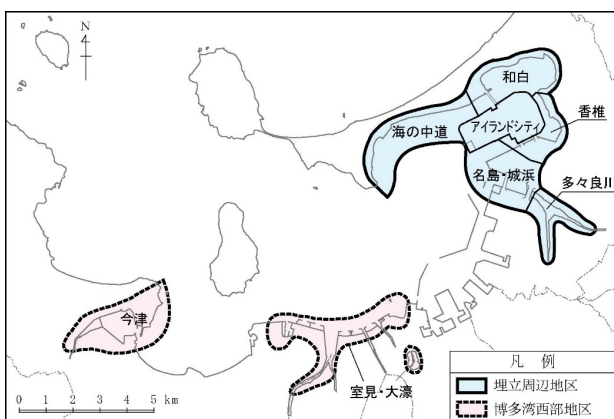


図1 鳥類の調査範囲

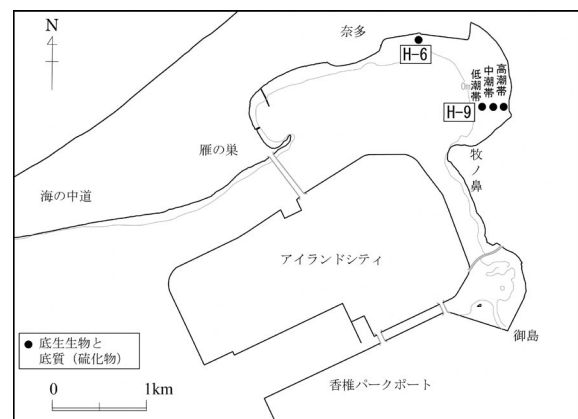


図2 餌環境の調査地点

(3) 調査結果の集計

外周護岸が概成した平成13年度以降の状況について整理した。

2 調査結果

(1) 鳥類の全種数、全個体数

●埋立周辺地区

- ・ 全種数は、ほぼ横ばいで推移しており、令和4年度も例年並みであった（図3）。
- ・ 全個体数は、ほぼ横ばいで推移しており、令和4年度も例年並みであった（図4）。

●博多湾西部地区

- ・ 全種数は、ほぼ横ばいで推移しており、令和4年度も例年並みであった（図3）。
- ・ 全個体数は、ほぼ横ばいで推移しており、令和4年度も例年並みであった（図4）。

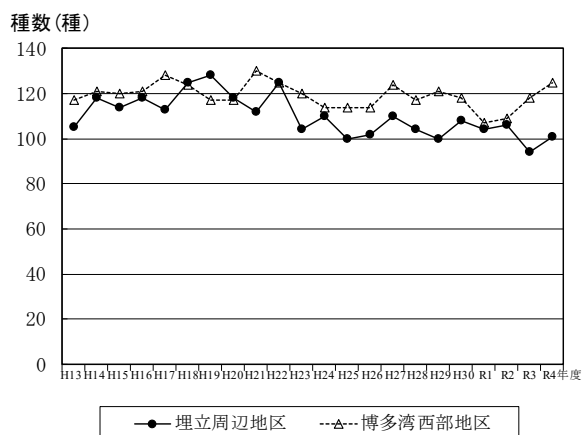


図3 種数の経年変化（全種）

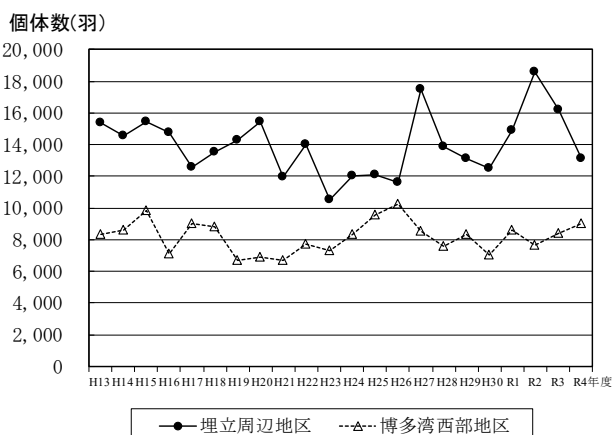


図4 個体数の経年変化（全種）

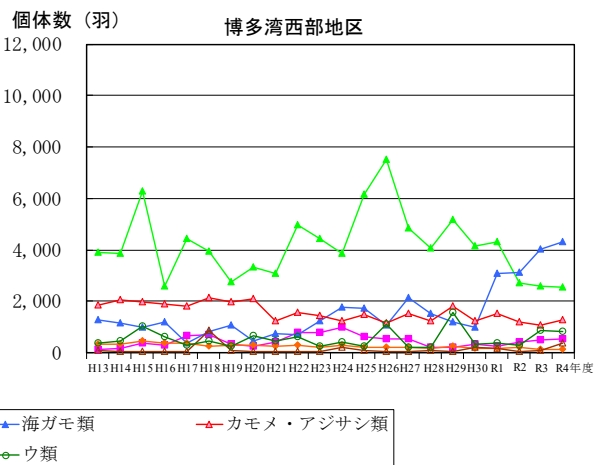
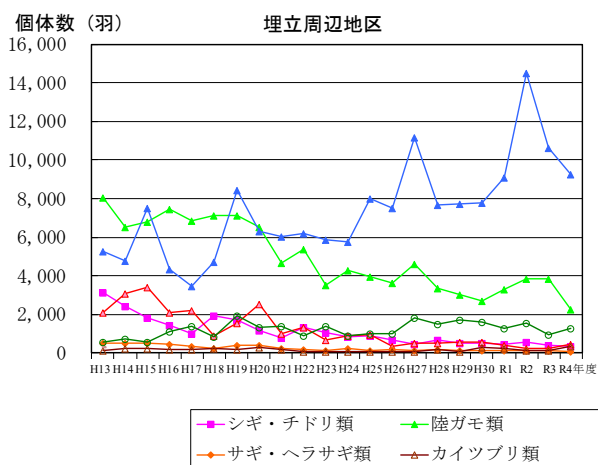


図5 類別個体数の経年変化

(2) シギ・チドリ類

●埋立周辺地区

- ・ 個体数は、全国的な傾向と同様に減少傾向で推移していたが、近年横ばいで推移しており、令和4年度は近年と同程度であった。
- ・ 令和4年度の主な種は例年と同様、ハマシギであった。

●博多湾西部地区

- ・ 個体数は、ほぼ横ばいで推移しており、令和4年度も例年並みであった。
- ・ 令和4年度の主な種は例年と同様、ハマシギであった。

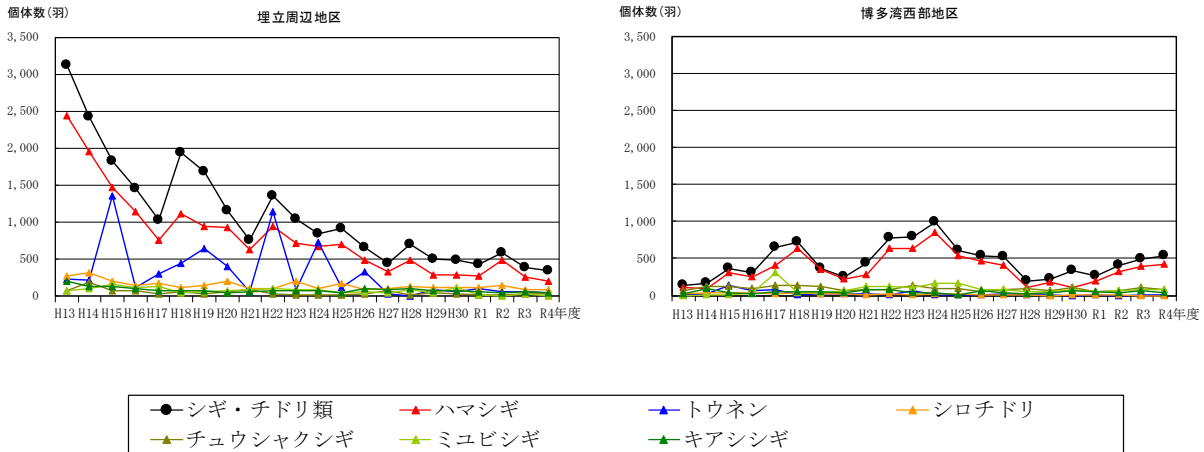


図6 主なシギ・チドリ類の経年変化

(3) 陸ガモ類

●埋立周辺地区

- ・ 個体数は、減少傾向で推移し、近年は横ばいであったが、令和4年度は例年よりもやや少なかった。
- ・ 令和4年度の主な種は例年と同様、ヒドリガモであったが、他種と同程度の個体数であった。

●博多湾西部地区

- ・ 個体数は、変動があるものの、ほぼ横ばいで推移しており、令和4年度も例年並みであった。
- ・ 令和4年度の主な種は例年と同様、マガモであった。

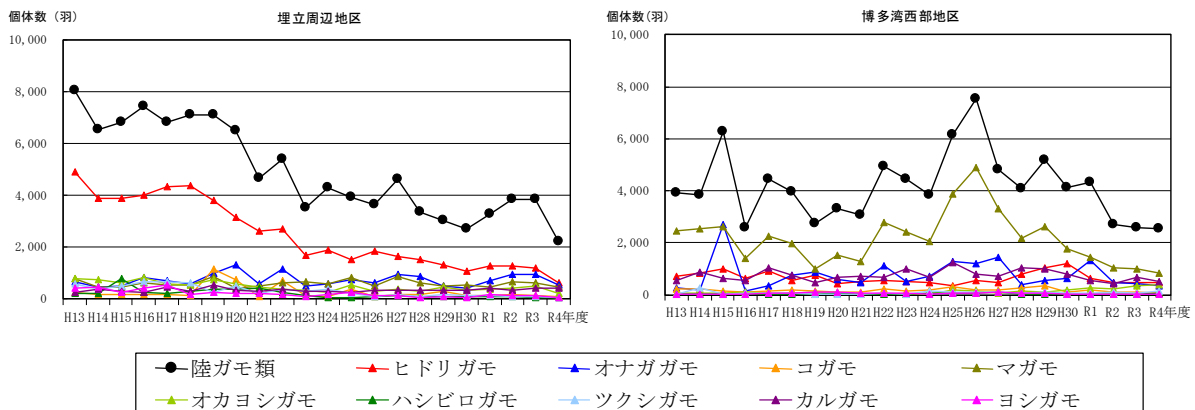


図7 主な陸ガモ類の経年変化

(4) 海ガモ類

●埋立周辺地区

- ・ 個体数は、変動があるが、平成 25 年度以降やや多い状況が続いており、令和 4 年度は近年と同程度であった。
- ・ 令和 4 年度の主な種は例年と同様、ホシハジロ、スズガモ、キンクロハジロであった。

●博多湾西部地区

- ・ 個体数は、変動があるが、平成 30 年度以降やや多い状況が続いており、令和 4 年度は例年を上回った。
- ・ 令和 4 年度の主な種は例年と同様、ホシハジロであった。

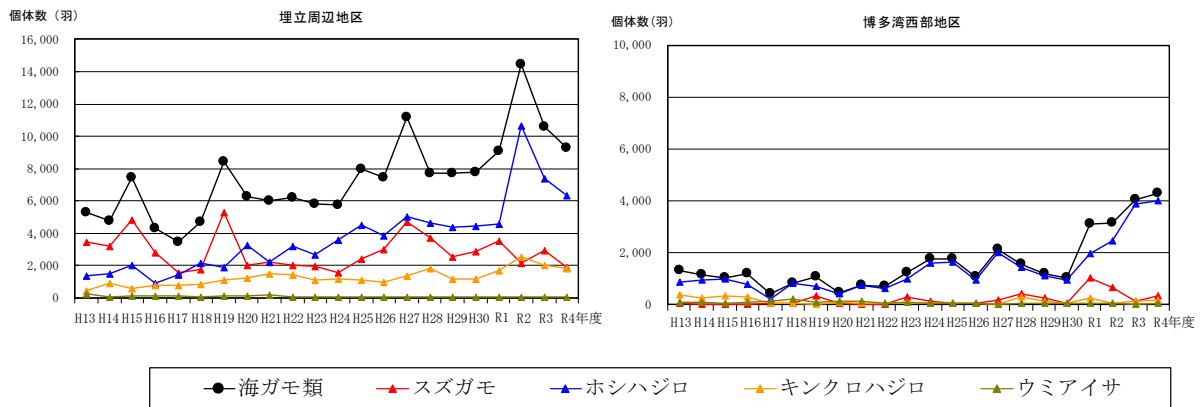
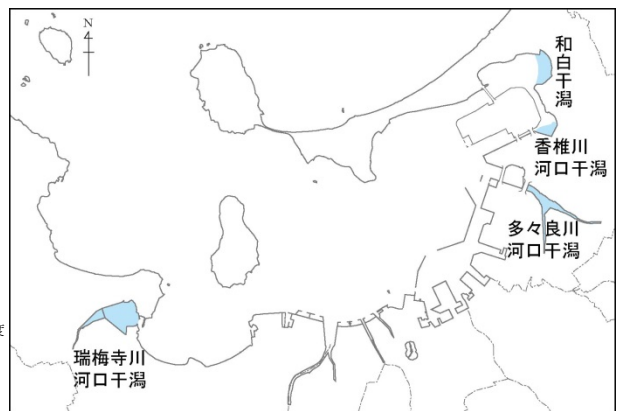
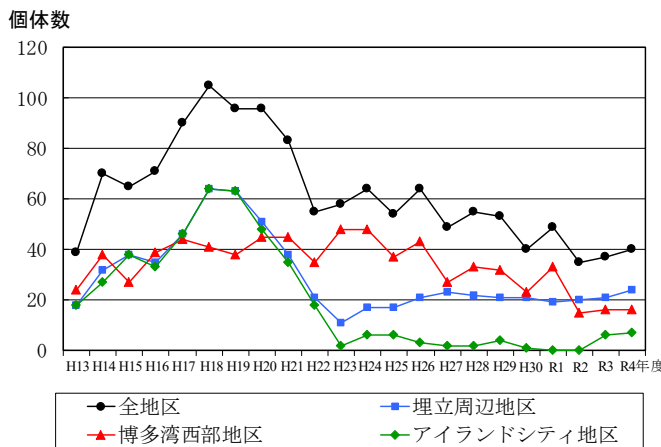


図 8 主な海ガモ類の経年変化

(5) クロツラヘラサギ

アイランドシティ地区を利用するクロツラヘラサギは、平成 19 年頃にアイランドシティ内にクロツラヘラサギの休息・採餌に適した水域が広く存在したため、一時的に増加した(図 9)。

現在は、工事の進捗による工事区域内の水域の減少に伴い、アイランドシティ地区はほとんど利用されておらず、アイランドシティ地区以外の博多湾内の干潟等が利用されている(図 10)。



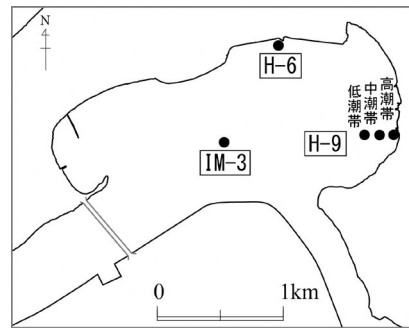
注) 地区ごとに個体数が最大となる月が異なるため、各地区の個体数の合計と全地区の個体数及び自然の生息場全体の個体数は必ずしも一致しない。

図 9 クロツラヘラサギの経年変化

図 10 クロツラヘラサギの自然の生息場

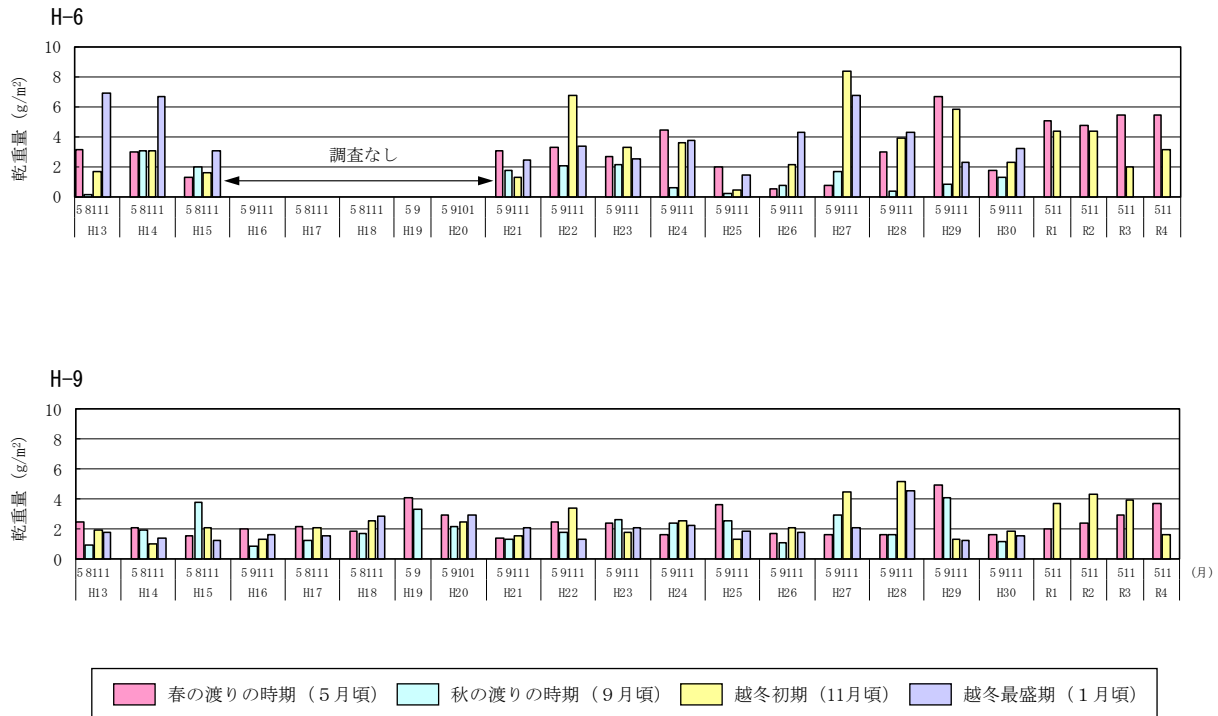
(6) 餌環境

鳥類の餌生物である干潟や海底のゴカイ類や貝類の量は継続して確保されており、令和4年度の餌生物量も例年並みであった(図12、13、14)。



注) IM-3: 環境局調査地点

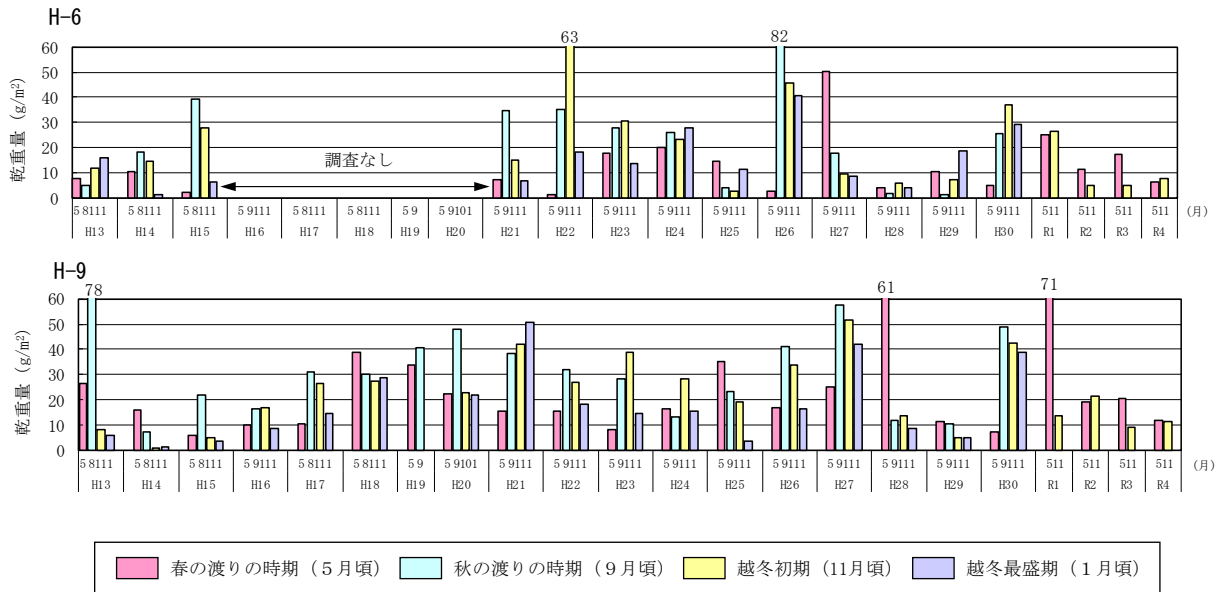
図11 餌生物量及び溶存酸素の調査地点



注1) H-9の餌生物量は、高潮帯、中潮帯、低潮帯の平均

注2) シギ・チドリ類の餌生物: ヒモムシ類、線虫類、ホウキムシ類、コケムシ類、ホシムシ類、ユムシ類、ゴカイ類、イトミミズ類、ギボシムシ類、ヨコエビ類、昆虫類

図12 アイランドシティ周辺の干潟のシギ・チドリ類の餌生物量



注1) H-9の餌生物量は、高潮帯、中潮帯、低潮帯の平均
 注2) カモ類の餌生物: 巻貝類、二枚貝類、エビ・カニ類

図13 アイランドシティ周辺の干潟のカモ類の餌生物量

【参考】

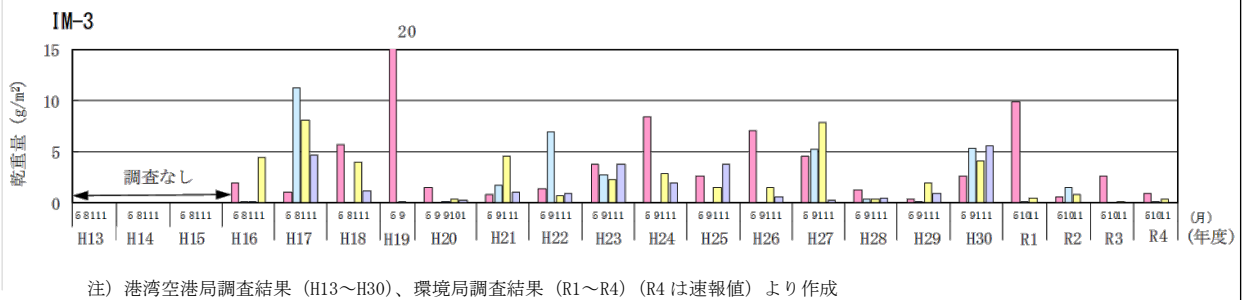
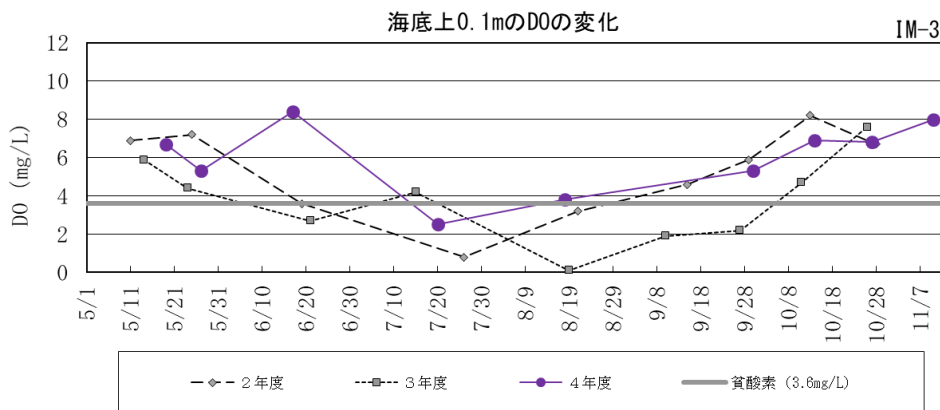


図14 アイランドシティ周辺の海底のカモ類の餌生物量



注1) 環境局調査結果 (R4は速報値) より作成
 注2) 海底の正常な底生生物の分布が危うくなる3.6mg/L (2.5mg/Lより換算) 以下を貧酸素水塊とした。
 (出典: 「シンポジウム「貧酸素水塊」のまとめ」, 柳哲雄, 沿岸海洋研究ノート (1989))

図15 海底上0.1mの溶存酸素量の推移

3 まとめ

埋立周辺地区のシギ・チドリ類やカモ類をはじめとする鳥類の全種数・全個体数はほぼ横ばいで推移しており、令和4年度も例年並みであった。

埋立周辺地区において、鳥類の餌となるゴカイ類や貝類などの干潟や海底の餌生物量は例年並みであり、鳥類の生息環境は継続して確保されている。

以上のとおり、特段の対策を必要とする変化はみられず、埋立地周辺の環境は保全されていることが確認された。

数值表

鳥類の飛来状況

全種数と全個体数（関連調査-2、図3、図4）

年度	種数		個体数	
	埋立周辺地区	博多湾西部地区	埋立周辺地区	博多湾西部地区
H13	105	117	15,371	8,339
H14	118	121	14,565	8,610
H15	114	120	15,466	9,855
H16	118	121	14,729	7,069
H17	113	128	12,540	8,987
H18	125	124	13,563	8,822
H19	128	117	14,265	6,676
H20	118	117	15,469	6,876
H21	112	130	11,938	6,685
H22	125	125	14,014	7,725
H23	104	120	10,512	7,319
H24	110	114	12,055	8,324
H25	100	114	12,120	9,569
H26	102	114	11,582	10,269
H27	110	124	17,464	8,532
H28	104	117	13,847	7,572
H29	100	121	13,145	8,333
H30	108	118	12,502	7,060
R1	104	107	14,889	8,626
R2	106	109	18,622	7,614
R3	94	118	16,201	8,414
R4	101	125	13,119	9,030

類別個体数の経年変化（関連調査-2、図5）

単位：羽

年度	埋立周辺地区						
	シギ・チドリ類	陸ガモ類	海ガモ類	カモメ・アジサン類	サギ・ヘラサギ類	カイツブリ類	ウ類
H13	3,119	8,028	5,275	2,074	521	115	577
H14	2,423	6,518	4,752	3,086	511	233	739
H15	1,830	6,809	7,490	3,410	518	236	572
H16	1,463	7,427	4,346	2,108	454	181	1,126
H17	1,027	6,833	3,444	2,205	344	187	1,389
H18	1,937	7,103	4,736	896	244	240	833
H19	1,690	7,106	8,438	1,559	380	186	1,941
H20	1,162	6,512	6,293	2,533	405	295	1,314
H21	762	4,672	6,021	1,015	262	177	1,371
H22	1,351	5,401	6,198	1,351	208	95	872
H23	1,045	3,503	5,845	653	110	76	1,367
H24	849	4,283	5,781	901	217	88	914
H25	915	3,927	7,997	952	144	47	1,013
H26	661	3,649	7,480	360	172	91	979
H27	444	4,608	11,186	513	133	68	1,810
H28	698	3,340	7,689	533	175	193	1,500
H29	498	3,044	7,743	555	152	71	1,739
H30	486	2,696	7,774	572	143	319	1,604
R1	433	3,284	9,083	376	106	226	1,284
R2	589	3,864	14,475	214	117	124	1,551
R3	395	3,850	10,624	250	111	132	938
R4	346	2,232	9,276	454	83	350	1,293

年度	博多湾西部地区						
	シギ・チドリ類	陸ガモ類	海ガモ類	カモメ・アジサン類	サギ・ヘラサギ類	カイツブリ類	ウ類
H13	141	3,904	1,295	1,858	344	92	389
H14	171	3,859	1,148	2,062	333	71	478
H15	361	6,276	1,012	1,987	443	52	1,043
H16	308	2,586	1,183	1,900	393	54	646
H17	654	4,435	400	1,828	370	52	290
H18	713	3,964	845	2,128	269	853	470
H19	358	2,757	1,069	1,974	306	83	245
H20	243	3,333	470	2,097	298	59	672
H21	428	3,079	749	1,223	259	43	459
H22	780	4,952	713	1,581	288	41	626
H23	790	4,448	1,250	1,458	207	59	256
H24	997	3,855	1,757	1,248	294	210	424
H25	608	6,158	1,742	1,507	212	75	243
H26	530	7,522	1,063	1,175	227	61	1,133
H27	525	4,832	2,138	1,522	198	66	221
H28	198	4,087	1,547	1,248	164	103	210
H29	225	5,175	1,200	1,823	267	39	1,560
H30	329	4,131	1,012	1,229	171	213	331
R1	261	4,314	3,103	1,536	179	174	400
R2	401	2,723	3,129	1,220	212	63	313
R3	487	2,585	4,040	1,093	138	85	883
R4	534	2,561	4,303	1,293	153	362	850

埋立周辺地区の主なシギ・チドリ類の個体数（関連調査-3、図6）

単位：羽

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
シギ・チドリ類	3,119	2,423	1,830	1,463	1,027	1,937	1,690	1,162	762	1,351	1,045	849	915	661	444	698	498	486	433	589	395	346
ハマシギ	2,438	1,955	1,474	1,139	755	1,121	945	935	627	945	720	678	702	494	326	481	289	283	271	485	256	208
トウネン	237	212	1,356	114	299	443	638	406	64	1,150	83	731	115	328	28	9	87	61	107	57	55	43
シロチドリ	268	311	202	152	172	113	152	198	105	110	208	99	168	95	109	127	117	114	119	140	91	92
チュウシヤクシギ	74	182	71	68	29	62	33	56	91	35	24	21	18	29	75	15	45	36	19	20	36	33
ミュビシギ	78	100	165	115	138	49	66	74	93	104	84	84	41	56	47	83	51	118	20	8	35	2
キアシシギ	206	128	125	98	69	75	73	46	59	74	68	78	53	98	87	101	71	79	67	51	55	51

博多湾西部地区の主なシギ・チドリ類の個体数（関連調査-3、図6）

単位：羽

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
シギ・チドリ類	141	171	361	308	654	713	358	243	428	780	790	997	608	530	525	198	225	329	261	401	487	534
ハマシギ	108	98	300	250	403	629	344	214	274	632	641	851	539	465	405	108	173	110	196	322	395	425
トウネン	3	20	140	62	83	1	26	17	18	5	71	7	2	7	15	3	7	0	1	0	7	5
シロチドリ	26	41	40	34	18	29	21	24	12	22	13	15	17	7	10	1	0	8	10	4	0	0
チュウシヤクシギ	70	121	119	99	132	135	118	61	85	76	135	95	99	55	72	89	66	101	45	63	100	75
ミュビシギ	0	7	10	42	300	38	33	68	119	125	106	159	159	83	72	56	56	76	51	70	85	80
キアシシギ	19	90	31	27	43	56	46	37	84	75	38	37	13	59	41	28	42	59	55	31	63	42

埋立周辺地区の主な陸ガモ類の個体数（関連調査-3、図7）

単位：羽

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
陸ガモ類	8,028	6,518	6,809	7,427	6,833	7,103	7,106	6,512	4,672	5,401	3,503	4,283	3,927	3,649	4,608	3,340	3,044	2,696	3,284	3,864	3,850	2,232
ヒドリガモ	4,923	3,876	3,877	4,004	4,326	4,386	3,813	3,145	2,617	2,695	1,663	1,894	1,530	1,846	1,652	1,507	1,327	1,077	1,261	1,292	1,184	635
オナガガモ	673	475	492	841	690	590	980	1,308	567	1,136	502	577	731	605	930	860	483	413	686	965	958	544
コガモ	261	194	179	178	157	144	1,171	759	109	701	121	108	361	105	166	187	286	133	135	167	143	99
マガモ	777	446	475	632	526	539	864	438	516	631	659	573	822	495	882	632	502	542	444	681	623	476
オカヨシガモ	784	759	616	807	576	542	744	563	451	367	339	266	547	316	366	316	478	352	394	414	481	195
ハシビロガモ	223	222	776	246	211	286	358	359	427	246	118	55	71	104	126	94	101	92	73	90	52	47
ツクシガモ	566	370	516	681	656	604	242	483	219	390	284	369	222	108	193	92	166	127	148	84	82	55
カルガモ	259	385	279	275	472	316	532	325	299	372	304	311	254	317	326	339	354	330	434	326	426	403
ヨシガモ	402	455	242	423	527	187	241	228	204	170	106	185	269	117	139	54	93	49	157	135	138	59

博多湾西部地区の主な陸ガモ類の個体数（関連調査-3、図7）

単位：羽

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
陸ガモ類	3,904	3,859	6,276	2,586	4,435	3,964	2,757	3,333	3,079	4,952	4,448	3,855	6,158	7,522	4,832	4,087	5,175	4,131	4,314	2,723	2,585	2,561
ヒドリガモ	719	834	991	630	928	563	748	428	529	542	519	457	362	535	487	795	1,046	1,200	644	472	451	459
オナガガモ	258	174	2,696	149	349	772	874	610	456	1,115	521	716	1,269	1,183	1,447	393	536	646	1,324	464	408	328
コガモ	228	216	148	106	145	187	150	86	116	242	130	203	317	193	190	246	347	119	184	113	97	53
マガモ	2,477	2,534	2,640	1,414	2,270	1,980	1,007	1,531	1,270	2,803	2,404	2,069	3,871	4,903	3,295	2,185	2,613	1,768	1,437	1,030	991	816
オカヨシガモ	63	59	75	83	56	47	85	33	7	19	28	9	177	140	58	152	111	186	254	222	353	398
ハシビロガモ	16	22	22	28	21	25	32	62	32	27	38	49	81	50	101	9	32	32	19	27	21	77
ツクシガモ	36	262	42	53	58	52	16	41	24	56	31	142	83	101	92	68	91	67	59	92	68	143
カルガモ	552	880	614	559	1,037	751	482	655	733	653	999	671	1,252	790	729	1,051	985	782	535	419	657	513
ヨシガモ	22	19	27	26	48	71	94	99	67	65	56	22	52	52	105	44	46	31	3	27	11	9

埋立周辺地区の主な海ガモ類の個体数（関連調査-4、図8）

単位：羽

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
海ガモ類	5,275	4,752	7,490	4,346	3,444	4,736	8,438	6,293	6,021	6,198	5,845	5,781	7,997	7,480	11,186	7,689	7,743	7,774	9,083	14,475	10,624	9,276
スズガモ	3,488	3,207	4,867	2,813	1,595	1,761	5,283	2,006	2,231	2,026	1,955	1,571	2,409	2,993	4,706	3,751	2,543	2,870	3,503	2,187	2,915	1,896
ホシハジロ	1,358	1,510	2,028	925	1,446	2,128	1,883	3,240	2,200	3,233	2,683	3,608	4,515	3,856	5,031	4,618	4,353	4,426	4,595	10,654	7,370	6,374
キンクロハジロ	471	903	595	773	794	842	1,108	1,241	1,476	1,407	1,081	1,144	1,120	996	1,362	1,805	1,204	1,165	1,674	2,551	2,046	1,857
ウミアイサ	251	54	136	137	99	51	101	155	206	86	60	47	41	37	51	51	55	40	39	35	46	40

博多湾西部地区の主な海ガモ類の個体数（関連調査-4、図8）

単位：羽

年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
海ガモ類	1,295	1,148	1,012	1,183	400	845	1,069	470	749	713	1,250	1,757	1,742	1,063	2,138	1,547	1,200	1,012	3,103	3,129	4,040	4,303
スズガモ	34	19	4	26	66	52	324	34	13	19	289	123	66	52	191	429	267	63	1,047	676	140	350
ホシハジロ	856	951	971	799	219	814	686	425	725	640	975	1,611	1,646	942	2,014	1,425	1,127	948	1,961	2,458	3,878	4,016
キンクロハジロ	374	244	350	297	70	67	28	74	34	48	81	68	42	33	31	292	141	50	256	40	142	174
ウミアイサ	83	74	54	80	113	224	92	129	125	65	78	66	71	37	24	38	35	38	62	51	30	54

クロツラヘラサギの個体数（関連調査-4、図9）

単位：羽

年度	全地区	埋立周辺 地区	アイランド シティ地区	博多湾西部 地区
H13年度	39	18	18	24
H14年度	70	32	27	38
H15年度	65	38	38	27
H16年度	71	35	33	39
H17年度	90	46	46	44
H18年度	105	64	64	41
H19年度	96	63	63	38
H20年度	96	51	48	45
H21年度	83	38	35	45
H22年度	55	21	18	35
H23年度	58	11	2	48
H24年度	64	17	6	48
H25年度	54	17	6	37
H26年度	64	21	3	43
H27年度	49	23	2	27
H28年度	55	22	2	33
H29年度	53	21	4	32
H30年度	40	21	1	23
R1年度	49	19	0	33
R2年度	35	20	0	15
R3年度	37	21	6	16
R4年度	40	24	7	16

* 鳥類の飛来状況 集計方法

- ・ 鳥類の調査結果は年間（3月～翌2月）で集計する。
 - ・ 年間の種数は1年間で確認された鳥の種類数とする。
 - ・ 年間の個体数は鳥の個体数の調査結果を月ごとに合計し、合計した数が最も多い月の個体数とする*。
 - ・ シギ・チドリ類、陸ガモ類、海ガモ類等の類別の個体数については、各別の個体数を月ごとに合計し、合計した数が最も多い月の個体数とする。
- 注）種ごとに個体数が最大となる月が異なるため、各種個体数の合計と各別全体の個体数は必ずしも一致しない。

*平成15年度以前と平成21～30年度は3月～翌2月の毎月1回の値、平成16～20年度は6月及び8月を除く毎月1回の値、令和元～4年度は6～8月及び10月を除く毎月1回の値

ゴカイなど、シギ・チドリ類の餌生物の乾重量 H13~H27 (関連調査-5、図 12)

単位 : g/m²

年度	月	H-4	H-6	H-7			H-9			調査日
				高潮帯	中潮帯	低潮帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	
H13	5	3.7	3.1	0.0	2.3	1.1	1.9	3.4	2.2	21日
	8	1.1	0.1	1.4	0.5	0.4	0.4	1.8	0.8	16日
	11	3.8	1.7	0.0	3.6	3.0	0.6	2.5	2.9	1日
	1	3.9	6.9	0.9	1.7	1.4	2.6	1.7	1.2	28日
H14	5	1.6	3.0	2.1	3.4	2.2	3.5	1.7	1.1	27日
	8	1.3	3.1	0.7	2.7	0.8	2.1	1.3	2.5	8日
	11	3.2	3.1	0.8	1.6	2.1	1.5	1.4	0.2	5日
	1	2.1	6.7	0.0	1.6	1.0	1.1	1.7	1.6	17日
H15	5	1.9	1.3	0.9	0.7	0.9	0.7	2.7	1.4	29日
	8	3.3	2.0	2.2	2.3	0.9	0.9	4.0	6.6	11日
	11	3.4	1.6	3.1	4.9	0.4	2.0	3.3	1.1	6日
	1	1.6	3.1	2.3	2.1	1.7	0.8	1.3	1.6	8日
H16	5	1.4	—	2.4	2.5	0.9	0.6	3.4	2.1	H-4 : 19日, H-7, 9 : 20日
	9	0.9	—	0.9	1.6	0.0	0.6	1.9	0.2	H-4 : 1日, H-7, 9 : 2日
	11	2.2	—	0.0	1.7	1.7	1.6	2.1	0.5	H-4 : 9日, H-7, 9 : 10日
	1	1.5	—	0.0	2.8	1.7	1.2	2.5	1.4	11日
H17	5	6.6	—	1.1	2.9	2.8	1.3	2.7	2.5	H-4 : 24日, H-7, 9 : 23日
	8	1.2	—	3.0	0.9	0.2	2.0	1.2	0.5	H-4 : 3日, H-7, 9 : 2日
	11	2.7	—	2.1	1.6	0.4	2.2	2.4	1.7	H-4 : 2日, H-7, 9 : 1日
	1	1.9	—	0.2	1.1	2.1	1.1	2.0	1.7	H-4 : 31日, H-7, 9 : 30日
H18	5	2.8	—	1.0	2.0	0.3	1.9	2.1	1.7	H-4 : 26日, H-7, 9 : 25日
	8	0.7	—	2.0	1.0	0.1	2.2	0.7	2.3	H-4 : 10日, H-7, 9 : 9日
	11	1.7	—	4.7	3.1	0.9	2.1	3.0	2.6	H-4 : 2日, H-7, 9 : 1日
	1	3.8	—	2.5	1.8	1.3	1.3	2.1	5.2	H-4 : 20日, H-7, 9 : 19日
H19	5	6.1	—	—	—	—	—	2.5	5.7	H-4 : 30日, H-9 : 31日
	9	3.5	—	—	—	—	—	2.8	3.9	H-4 : 10日, H-9 : 11日
H20	5	6.8	—	—	—	—	—	4.5	1.3	H-4 : 21日, H-9 : 20日
	9	1.2	—	—	—	—	—	2.5	1.8	H-4 : 3日, H-9 : 2日
	10	3.7	—	—	—	—	—	1.4	3.5	H-4 : 28日, H-9 : 27日
	1	2.6	—	—	—	—	—	1.8	4.1	H-4 : 27日, H-9 : 28日
H21	5	3.1	3.1	1.2	1.5	2.2	0.0	1.9	2.3	H-4, 6 : 26日, H-7, 9 : 25日
	9	1.0	1.8	1.7	0.9	1.2	0.3	1.2	2.5	H-4, 6 : 4日, H-7, 9 : 3日
	11	1.3	1.3	2.5	1.0	0.8	0.3	2.3	2.1	H-4, 6 : 16日, H-7, 9 : 17日
	1	3.0	2.4	1.9	0.7	1.1	1.0	1.8	3.5	H-4, 6 : 29日, H-7, 9 : 28日
H22	5	3.1	3.3	1.6	0.8	3.7	0.0	2.9	4.6	H-4, 6 : 26日, H-7, 9 : 25日
	9	1.0	2.1	2.2	1.1	2.3	0.3	2.6	2.5	H-4, 6 : 9日, H-7, 9 : 8日
	11	2.8	6.7	2.8	4.1	5.6	0.3	4.6	5.3	H-4, 6 : 5日, H-7, 9 : 4日
	1	2.3	3.4	0.0	1.5	2.2	0.7	2.4	0.8	H-4, 6, 7, 9 : 18日
H23	5	2.6	2.6	1.2	2.0	1.5	0.8	2.1	4.5	H-4, 6 : 16日, H-7, 9 : 17日
	9	0.8	2.1	1.6	1.0	1.2	2.8	2.9	2.3	H-4, 6 : 12日, H-7, 9 : 13日
	11	2.5	3.3	1.0	0.9	1.8	2.5	1.6	1.3	H-4, 6 : 11日, H-7, 9 : 10日
	1	1.0	2.5	0.7	0.8	2.0	2.6	1.5	2.3	H-4, 6 : 24日, H-7, 9 : 23日
H24	5	1.0	4.5	2.9	2.0	0.9	1.4	1.5	2.0	H-4, 6 : 7日, H-7, 9 : 8日
	9	3.1	0.6	2.2	2.1	1.4	2.2	2.1	3.0	H-4, 6 : 14日, H-7, 9 : 13日
	11	5.1	3.6	2.4	3.8	0.9	1.6	3.2	2.8	H-4, 6 : 14日, H-7, 9 : 15日
	1	0.6	3.8	0.7	0.9	0.4	1.9	2.1	2.7	H-4, 6 : 25日, H-7, 9 : 24日
H25	5	2.3	2.0	3.9	1.5	5.9	4.1	3.3	3.5	H-4, 6 : 24日, H-7, 9 : 23日
	9	1.1	0.2	1.8	2.5	0.7	4.5	2.1	1.2	H-4, 6 : 4日, H-7, 9 : 5日
	11	1.9	0.5	2.7	2.9	0.2	1.9	1.7	0.3	H-4, 6 : 5日, H-7, 9 : 6日
	1	0.9	1.4	0.2	2.2	0.9	1.7	1.4	2.6	H-4, 6 : 29日, H-7, 9 : 30日
H26	5	2.8	0.5	4.2	2.2	0.7	2.7	1.7	0.9	H-4, 6 : 28日, H-7, 9 : 29日
	9	3.8	0.8	1.9	1.0	0.7	1.5	1.8	0.1	H-4, 6 : 9日, H-7, 9 : 10日
	11	0.9	2.1	3.1	2.7	0.8	3.0	2.1	1.2	H-4, 6 : 21日, H-7, 9 : 20日
	1	3.4	4.3	0.6	0.8	0.8	1.2	1.2	2.9	H-4, 6 : 21日, H-7, 9 : 22日
H27	5	0.7	0.8	2.9	0.5	0.4	3.6	0.8	0.6	H-4, 6 : 19日, H-7, 9 : 20日
	9	0.6	1.7	2.2	1.3	2.2	4.0	3.2	1.7	H-4, 6 : 14日, H-7, 9 : 15日
	11	2.6	8.3	2.0	3.7	8.1	8.7	2.3	2.6	H-4, 6 : 10日, H-7, 9 : 11日
	1	3.5	6.8	0.6	2.2	2.6	1.1	1.7	3.5	H-4, 6 : 26日, H-7, 9 : 25日

ゴカイなど、シギ・チドリ類の餌生物の乾重量 H28～R4（関連調査-5、図 12）

単位：g/m²

年度	月	H-4	H-6	H-7			H-9			調査日
				高潮帯	中潮帯	低潮帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯	
H28	5	2.7	3.0	1.5	2.2	10.4	1.1	1.9	2.0	H-4,6:23日, H-7,9:24日
	9	2.7	0.4	1.4	4.2	2.4	1.2	2.6	1.3	H-4,6:14日, H-7,9:15日
	11	3.3	3.9	3.1	5.4	1.7	1.5	7.3	6.8	H-4,6:28日, H-7,9:29日
	1	5.6	4.3	4.4	5.4	1.6	1.4	6.3	5.9	H-4,6:26日, H-7,9:27日
H29	5	3.7	6.7	4.6	4.6	3.8	2.4	7.5	4.9	H-4,6:26日, H-7,9:25日
	9	2.2	0.9	3.1	2.9	3.9	2.6	4.0	5.8	H-4,6:5日, H-7,9:6日
	11	7.6	5.8	1.9	3.0	2.9	1.4	1.8	0.8	H-4,6:1日, H-7,9:2日
	1	2.6	2.3	1.6	0.9	1.5	1.0	1.8	1.1	H-4,6:16日, H-7,9:17日
H30	5	3.3	1.8	1.9	0.7	2.8	0.6	0.7	3.6	H-4,6:14日, H-7,9:15日
	9	0.9	1.3	1.4	2.3	1.6	1.1	1.4	1.2	H-4,6:25日, H-7,9:26日
	11	0.6	2.3	0.9	0.7	0.7	0.9	2.5	2.2	H-4,6:6日, H-7,9:7日
	1	0.8	3.2	1.2	1.7	2.1	1.2	1.8	1.8	H-4,6:21日, H-7,9:22日
R1	5	—	5.0	—	—	—	2.2	2.4	1.5	H-6,9:20日
	11	—	4.4	—	—	—	5.4	1.7	4.1	H-6,9:12日
R2	5	—	4.8	—	—	—	1.8	2.4	3.1	H-6,9:8日
	11	—	4.4	—	—	—	2.6	4.2	6.2	H-6,9:2日
R3	5	—	5.5	—	—	—	2.8	1.4	4.8	H-6,9:25日
	11	—	2.0	—	—	—	2.5	2.8	6.7	H-6,9:5日
R4	5	—	5.5	—	—	—	3.9	1.8	5.5	H-6,9:2日
	11	—	3.1	—	—	—	1.7	1.9	1.3	H-6,9:7日

貝類など、カモ類の餌生物の乾重量 H13~H27 (関連調査-6、図 13、14)

単位 : g/m²

年度	月	H-4	H-6	H-7			H-9			IM-3	調査日
				高潮帯	中潮帯	低潮帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯		
H13	5	12	8	0	38	48	5	17	57	—	21日
	8	11	5	0	20	95	7	36	191	—	16日
	11	10	12	0	61	92	1	15	9	—	1日
H14	1	34	16	0	13	5	1	1	16	—	28日
	5	25	10	1	11	29	2	3	43	—	27日
	8	14	18	0	44	16	2	3	18	—	8日
	11	2	15	1	35	2	1	1	1	—	5日
H15	1	4	1	0	9	0	0	2	2	—	17日
	5	11	2	1	5	6	0	11	8	—	29日
	8	14	39	11	10	40	1	14	51	—	11日
	11	7	28	0	6	1	1	7	8	—	6日
H16	1	1	6	0	2	0	0	10	0	—	8日
	5	5	—	1	7	3	1	3	27	2	H-4 : 19日, H-7,9 : 20日, IM-3 : 14日
	9	24	—	0	41	0	2	45	1	0	H-4 : 1日, H-7,9 : 2日, IM-3 : 9日
	11	23	—	0	13	4	5	45	0	0	H-4 : 9日, H-7,9 : 10日, IM-3 : 22日
H17	1	2	—	0	4	2	1	21	4	4	H-4,7,9 : 11日, IM-3 : 12日
	5	16	—	0	14	8	2	14	15	1	H-4 : 24日, H-7,9 : 23日, IM-3 : 19日
	8	16	—	0	20	13	2	39	52	11	H-4 : 3日, H-7,9 : 2日, IM-3 : 18日
	11	19	—	0	26	3	4	48	27	8	H-4 : 2日, H-7,9 : 1日, IM-3 : 11日
H18	1	5	—	0	13	0	5	20	18	5	H-4 : 31日, H-7,9 : 30日, IM-3 : 24日
	5	19	—	0	34	6	14	38	65	6	H-4 : 26日, H-7,9 : 25日, IM-3 : 22日
	8	27	—	0	42	8	5	38	48	0	H-4 : 10日, H-7,9 : 9日, IM-3 : 11日
	11	8	—	1	76	15	5	43	35	4	H-4 : 2日, H-7,9 : 1日, IM-3 : 29日
H19	1	1	—	0	35	5	0	42	44	1	H-4 : 20日, H-7,9 : 19日, IM-3 : 23日
	5	2	—	—	—	—	—	37	30	20	H-4 : 30日, H-9 : 31日, IM-3 : 10日
	9	10	—	—	—	—	—	26	56	0	H-4 : 10日, H-9 : 11日, IM-3 : 12日
	9	25	—	—	—	—	—	83	13	0	H-4 : 3日, H-9 : 2日, IM-3 : 5日
H20	5	5	—	—	—	—	—	43	2	1	H-4 : 21日, H-9 : 20日, IM-3 : 14日
	9	—	—	—	—	—	—	—	—	0	22日
	10	24	—	—	—	—	—	43	3	0	H-4 : 28日, H-9 : 27日, IM-3 : 22日
	1	38	—	—	—	—	—	39	5	0	H-4 : 27日, H-9 : 28日, IM-3 : 8日
H21	5	3	7	1	4	6	1	32	14	1	H-4,6 : 26日, H-7,9 : 25日, IM-3 : 14日
	9	48	35	11	29	21	10	40	65	2	H-4,6 : 4日, H-7,9 : 3日, IM-3 : 14日
	11	8	15	1	14	1	1	55	70	5	H-4,6 : 16日, H-7,9 : 17日, IM-3 : 13日
	1	13	7	0	15	4	0	96	56	1	H-4,6 : 29日, H-7,9 : 28日, IM-3 : 18日
H22	5	5	1	0	20	26	4	35	9	1	H-4,6 : 26日, H-7,9 : 25日, IM-3 : 7日
	9	60	35	6	29	65	0	20	75	7	H-4,6 : 9日, H-7,9 : 8日, IM-3 : 21日
	11	7	63	1	4	21	3	49	29	1	H-4,6 : 5日, H-7,9 : 4日, IM-3 : 22日
	1	7	18	0	6	10	0	54	1	1	H-4,6,7,9 : 18日, IM-3 : 11日
H23	5	10	18	0	11	17	3	18	4	4	H-4,6 : 16日, H-7,9 : 17日, IM-3 : 9日
	9	18	28	3	46	39	21	38	26	3	H-4,6 : 12日, H-7,9 : 13日, IM-3 : 8日
	11	28	31	3	21	23	28	47	43	2	H-4,6 : 11日, H-7,9, IM-3 : 10日
	1	18	13	0	15	31	2	28	14	4	H-4,6 : 24日, H-7,9 : 23日, IM-3 : 12日
H24	5	11	20	13	9	32	1	27	21	8	H-4,6 : 7日, H-7,9 : 8日, IM-3 : 8日
	9	20	26	5	98	47	4	24	12	0	H-4,6 : 14日, H-7,9 : 13日, IM-3 : 10日
	11	28	23	10	96	12	1	54	29	3	H-4,6 : 14日, H-7,9 : 15日, IM-3 : 19日
	1	10	28	3	72	1	3	27	17	2	H-4,6 : 25日, H-7,9 : 24日, IM-3 : 16日
H25	5	45	14	28	126	13	22	63	20	3	H-4,6 : 24日, H-7,9 : 23日, IM-3 : 8日
	9	37	4	3	75	2	14	51	5	0	H-4,6 : 4日, H-7,9 : 5日, IM-3 : 9日
	11	21	3	2	22	2	6	48	4	2	H-4,6 : 5日, H-7,9 : 6日, IM-3 : 22日
	1	17	11	0	42	3	3	8	0	4	H-4,6 : 29日, H-7,9 : 30日, IM-3 : 10日
H26	5	18	3	8	16	11	7	15	28	7	H-4,6 : 28日, H-7,9 : 29日, IM-3 : 9日
	9	32	82	7	22	7	5	74	44	0	H-4,6 : 9日, H-7,9 : 10日, IM-3 : 5日
	11	13	46	2	17	4	8	46	47	2	H-4,6 : 21日, H-7,9 : 20日, IM-3 : 12日
	1	29	40	1	10	3	2	14	33	1	H-4,6 : 21日, H-7,9 : 22日, IM-3 : 16日
H27	5	16	50	1	21	6	11	40	24	5	H-4,6 : 19日, H-7,9 : 20日, IM-3 : 8日
	9	9	18	5	30	47	6	54	112	5	H-4,6 : 14日, H-7,9 : 15日, IM-3 : 8日
	11	8	10	1	44	71	6	65	83	8	H-4,6 : 10日, H-7,9 : 11日, IM-3 : 5日
	1	22	9	0	113	11	2	49	74	0	H-4,6 : 26日, H-7,9 : 25日, IM-3 : 7日

貝類など、カモ類の餌生物の乾重量 H28～R4（関連調査-6、図 13、14）

単位：g/m²

年度	月	H-4	H-6	H-7			H-9			IM-3	調査日
				高潮帯	中潮帯	低潮帯	高潮帯	中潮帯	低潮帯		
H28	5	16	4	15	59	30	8	34	141	1	H-4,6:23日, H-7,9:24日, IM-3:12日
	9	9	2	2	21	4	12	18	6	0	H-4,6:14日, H-7,9:15日, IM-3:8日
	11	5	6	2	6	3	1	28	12	0	H-4,6:28日, H-7,9:29日, IM-3:10日
	1	10	4	2	4	7	1	22	2	0	H-4,6:26日, H-7,9:27日, IM-3:10日
H29	5	5	11	2	3	22	6	18	10	0	H-4,6:26日, H-7,9:25日, IM-3:16日
	9	12	1	3	18	10	2	10	19	0	H-4,6:5日, H-7,9:6日, IM-3:4日
	11	36	7	4	33	7	2	12	1	2	H-4,6:1日, H-7,9:2日, IM-3:8日
	1	8	19	1	8	2	0	13	2	1	H-4,6:16日, H-7,9:17日, IM-3:18日
H30	5	22	5	3	7	5	7	5	10	3	H-4,6:14日, H-7,9:15日, IM-3:10日
	9	16	25	3	32	40	13	26	108	5	H-4,6:25日, H-7,9:26日, IM-3:6日
	11	17	37	2	13	28	15	48	65	4	H-4,6:6日, H-7,9:7日, IM-3:8日
	1	5	29	0	13	32	2	31	84	6	H-4,6:21日, H-7,9:22日, IM-3:17日
R1	5	—	25	—	—	—	24	37	150	10	H-6,9:20日, IM-3:17日
	10	—	—	—	—	—	—	—	—	0	IM-3:10日
	11	—	27	—	—	—	6	16	20	1	H-6,9:12日, IM-3:14日
R2	5	—	11	—	—	—	6	27	25	1	H-6,9:8日, IM-3:11日
	9	—	—	—	—	—	—	—	—	1	IM-3:29日
	11	—	5	—	—	—	17	29	17	1	H-6,9:2日, IM-3:13日
R3	5	—	17	—	—	—	36	17	9	3	H-6,9:25日, IM-3:14日
	10	—	—	—	—	—	—	—	—	0	IM-3:26日
	11	—	5	—	—	—	8	8	10	0	H-6,9:5日, IM-3:25日
R4	5	—	6	—	—	—	25	6	4	1	H-6,9:2日, IM-3:19日
	10	—	—	—	—	—	—	—	—	0	IM-3:14日
	11	—	8	—	—	—	10	22	3	0	H-6,9:7日, IM-3:21日

注) IM-3 の R1～R4 は環境局調査結果 (R4 は速報値)

乾重量は整数になるように四捨五入してあり、0.5 未満は 0 として表記されている

IM-3 海底上 0.1m の溶存酸素量の推移（関連調査-6、図 15）

2年度	DO (mg/L)	3年度	DO (mg/L)	4年度	DO (mg/L)
5月11日	6.9	5月14日	5.9	5月19日	6.7
5月25日	7.2	5月24日	4.4	5月27日	5.3
6月19日	3.6	6月21日	2.7	6月17日	8.4
7月26日	0.8	7月15日	4.2	7月20日	2.5
8月21日	3.2	8月19日	0.1	8月18日	3.8
9月15日	4.6	9月10日	1.9	9月30日	5.3
9月29日	5.9	9月27日	2.2	10月14日	6.9
10月13日	8.2	10月11日	4.7	10月27日	6.8
10月28日	6.7	10月26日	7.6	11月10日	8.0

注) 環境局調査結果 (R4 は速報値)

底質調査結果

和白海域 底質（硫化物）分析結果

(単位 : mg/g)

年月	H-6			H-9		
	高	中	低	高	中	低
令和4年 5月 2日	0.010	0.012	0.019	0.014	0.024	0.021
令和4年 11月 7日	0.014	0.016	0.031	0.015	0.028	0.024

ベントス調査結果

H-6 底生動物の確認種と個体数

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	個体数 (個体/m ²)	
				R4. 5. 2	R4. 11. 7
1	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目			11	5
2	紐形動物門 無針綱 異紐虫目	リネス科	○	5	
3	有針綱 針紐虫目		○	21	
4	触手動物門 帯虫綱 帯虫目	ホウキムシ科 <i>Phoronis sp.</i>	○		5
5	環形動物門 多毛綱 遊在目	コケムシ科 <i>Magdalenocirrus</i>	○	11	
6		ギョウコウ科 <i>Eteone sp.</i>	○	37	16
7		マダラサシバ	○	11	
8		トビコウ科	○		16
9		カキコウ科 <i>ハナオカカギゴカイ</i>	○	293	
10		ゴカイ科 <i>コケゴカイ</i>	○	203	1,008
11		<i>アシナガゴカイ</i>	○	5	21
12		ソウコウ科 <i>ミナミノシロガネゴカイ</i>	○		5
13		チリ科 <i>Glycera subaenea</i>	○		43
14		<i>Glycera sp.</i>	○		16
15	定在目	スピオ科 <i>Pseudopolydora spp.</i>	○	155	
16		<i>Polydora sp.</i>	○	11	43
17		ケンサキスピオ	○		5
18		<i>Prionospio pulchra</i>	○	5	11
19		ミズヒキコウ科 <i>ミズヒキゴカイ</i>	○	16	16
20		アザミコウ科 <i>Armandia lanceolata</i>	○	176	5
21		トコウ科 <i>Capitella capitata</i>	○	1,781	
22		<i>Mediomastus sp.</i>	○		11
23		タマシコウ科 <i>タマシキゴカイ</i>	○	5	
24		ウミイコウ科 <i>Pectinaria sp.</i>	○		5
25		チリ科 <i>Potamilla sp.</i>	○		11
26		カンキョウ科 <i>Hydroides fuscicola</i>	○		59
27	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目	ユキカサガイ科 <i>ヒメコザラガイ</i>	○	5	16
28	中腹足目	スズコウマツボ科 <i>エドガワミズゴマツボ</i>	○	91	96
29		カワグチツボ科 <i>カワグチツボ</i>	○	176	5
30		サザナミツボ科 <i>サザナミツボ</i>	○	11	5
31		ウミナ科 <i>ウミナ</i>	○	325	277
32		カバカサガイ科 <i>シマメノウフネガイ</i>	○	5	
33	新腹足目	アラムシロガイ科 <i>アラムシロガイ</i>	○	53	64
34	腸紐目	ヨコイトカケギリガイ科 <i>ヨコイトカケギリガイ</i>	○	5	5
35	二枚貝綱 二枚貝目	サルボウガイ科 <i>サルボウガイ</i>	○	5	
36	イガイ目	イガイ科 <i>ホトトギスガイ</i>	○		1,173
37	ウケイガイ目	ウケイガイ科 <i>マガキ</i>	○		5
38	マサダレガイ目	ユウシオガイ科 <i>ユウシオガイ</i>	○		123
39		<i>ヒメシラトリガイ</i>	○	59	11
40		アサリ科 <i>シズクガイ</i>	○		5
41		マサダレガイ科 <i>ヒメカノコアサリ</i>	○		5
42		アサリ	○	21	144
43		<i>オキシジミガイ</i>	○		5
44	節足動物門 甲殻綱 根頭目	ナガフクロムシ科			5
45	等脚目	スクリナフシ科 <i>ムロミシナウミナフシ</i>	○	21	277
46		コウフムシ科 <i>Gnorimosphaeroma sp.</i>	○	5	5
47	端脚目	ヒゲナガヨコエビ科 <i>モズミヨコエビ</i>	○		43
48		<i>Ampithoe sp.</i>	○	5	
49		Aoridae <i>ニホンドロソコエビ</i>	○	1,739	640
50		ドロクダムシ科 <i>アリアケドロクダムシ</i>	○	8,229	53
51		リタヨコエビ科 <i>シミズメリタヨコエビ</i>	○	336	64
52	十脚目	テナガエビ科 <i>Palaemon sp.</i>	○		5
53		ヒナガホンキドカリ科 <i>ヒナガホンキドカリ</i>	○	688	91
54		ケフサイソガニ科 <i>ケフサイソガニ</i>	○	59	37
55		<i>Hemigrapsus sp.</i>	○		5
56		カニ類幼生 (メガロバ)	○		5
計		出現種数		35	45
		出現個体数		14,584	4,470

注) 空欄は出現しなかったことを示す。

餌生物量 (乾重量) の換算方法

- ・餌生物量 (乾重量) = 餌生物量 (湿重量) × 湿乾係数* (単位湿重量あたりの可食部乾燥重量)
- ・シギ・チドリ類の餌生物の湿乾係数:
 - ヒモムシ類・線虫類・ホウキムシ類・コケムシ類・ホシムシ類・ユムシ類・ゴカイ類・イトミミズ類・ギボシムシ類 (0.1241)、アミ類、コノハエビ類、ヨコエビ類 (0.2233)
- ・カモ類の餌生物の湿乾係数: 巻貝類 (0.0659)、二枚貝類 (殻厚: 0.0226、殻薄: 0.0646)、エビ・カニ類 (0.2233)

※平成10年度鳥類餌生物調査委託報告書、平成11年3月、福岡市港湾局

H-6 底生動物の確認種と湿重量

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	湿重量 (g/m ²)	
				R4. 5. 2	R4. 11. 7
1	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目			+	+
2	紐形動物門 無針綱 異紐虫目 リネス科		○	1.12	
3	有針綱 針紐虫目		○	0.11	
4	触手動物門 帯虫綱 帯虫目 初ネム科 <i>Phoronis</i> sp.		○		+
5	環形動物門 多毛綱 遊在目 クロコムシ科 マダラウロコムシ		○	+	
6		ツバコガイ科 <i>Eteone</i> sp.	○	0.05	+
7		マダラサシバ	○	0.05	
8		朴ヒメコガイ科	○		+
9		鯉コガイ科 ハナオカカギゴカイ	○	0.96	
10		コガイ科 コケゴカイ	○	14.35	11.25
11		アシナガゴカイ	○	0.27	0.96
12		シロネコガイ科 ミナミシロガネゴカイ	○		+
13		チロ科 <i>Glycera subaenea</i>	○		5.44
14		<i>Glycera</i> sp.	○		0.05
15		定在目 スビオ科 <i>Pseudopolydora</i> spp.	○	0.21	
16		<i>Polydora</i> sp.	○	+	0.05
17		ケンサキスピオ	○		+
18		<i>Prionospio pulchra</i>	○	+	+
19		ミズヒキコガイ科 ミズヒキゴカイ	○	3.84	1.07
20		アリアコガイ科 <i>Armandia lanceolata</i>	○	1.12	+
21		イトコガイ科 <i>Capitella capitata</i>	○	3.25	
22		<i>Mediomastus</i> sp.	○		+
23		タマシキコガイ科 タマシキゴカイ	○	0.96	
24		ウミイソギ科 <i>Pectinaria</i> sp.	○		0.05
25		ケヤ科 <i>Potamilla</i> sp.	○		+
26		カンヅシコガイ科 <i>Hydroides fuscicola</i>	○		0.16
27	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目 エキノサガイ科 ヒメコザラガイ		○	0.05	0.05
28		中腹足目 ミスコマツボ科 エドガワミズゴマツボ	○	0.27	0.27
29		ワカワカ科 カワグチツボ	○	0.37	+
30		サザナミツボ科 サザナミツボ	○	+	+
31		ウミユナ科 ウミユナ		109.97	216.27
32		カハカガイ科 シマメノウフネガイ	○	0.21	
33		新腹足目 初イソガイ科 アラムシロガイ	○	26.29	33.12
34		腸紐目 トウカガイ科 ヨコイトカケギリガイ	○	+	+
35	二枚貝綱 7枚貝目 フサガイ科 サルボウガイ		○	10.99	
36		1枚貝目 1枚貝科 ホトトギスガイ	○		11.25
37		ウミイソギ目 イソギ科 マガキ			27.36
38		マルスタレガイ目 ヌッコウガイ科 ヌウシオガイ	○		1.12
39			○	13.65	4.00
40		アサリガイ科 シズクガイ	○		0.05
41		マルスタレガイ科 ヒメカノコアサリ	○		0.05
42		アサリ	○	10.24	41.60
43		オキシジミガイ	○		0.53
44	節足動物門 甲殻綱 根頭目 ナガフクロムシ科				0.05
45		等脚目 スナミナフシ科 ムロミスナウミナフシ	○	0.37	1.76
46		コウバムシ科 <i>Gnorimosphaeroma</i> sp.	○	+	0.05
47		端脚目 ヒゲナガヨコエビ科 モズミヨコエビ	○		0.27
48		<i>Amphioe</i> sp.	○	+	
49		Aoridae ニホンドロソコエビ	○	1.97	1.28
50		ドロコエビ科 アリアケドロコエビ	○	7.25	0.05
51		メダカコエビ科 シミズメリタヨコエビ	○	0.21	0.11
52		十脚目 テナガエビ科 <i>Palaemon</i> sp.	○		0.21
53		ホシエビ科 ユビナガホシエビ	○	8.48	8.96
54		イソギ科 ケフサイソガニ	○	2.40	0.48
55		<i>Hemigrapsus</i> sp.	○		+
56		カニ類幼生 (メガロバ)	○	○	+
計		出現種数		35	45
		出現湿重量		219.01	367.92

注) +表示は0.01 g/m²未満を、空欄は出現しなかったことを示す。

H-9 (高潮帯) 底生動物の確認種と個体数

No	種名	シギ・チドリ類の個数	雑食性カモ類の個数	個体数 (個体/m ²)	
				R4. 5. 2	R4. 11. 7
1	腔腸動物門 花虫綱 イソギンチャク目				11
2	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目			5	
3	紐形動物門 有針綱 針紐虫目			16	5
4	環形動物門 多毛綱 遊在目			16	
5				1,675	533
6				91	
7					27
8				5	5
9				5	48
10				16	
11					32
12				27	16
13	貧毛綱 カギミズ目				21
14	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目			75	64
15				5	
16				5	
17				523	2,491
18	新腹足目			53	
19	二枚貝綱 偽イ目				69
20				5	
21				32	80
22				5	
23					5
24					101
25	節足動物門 甲殻綱 完胸目				32
26					11
27	等脚目			187	75
28				5	283
29					5
30					5
31	端脚目			560	
32				5	
33				48	
34				32	91
35					5
36	十脚目			3,056	155
37				5	96
38					27
39				21	69
40	昆虫綱 ハエ目			5	
41					21
計	出現種数			30	26
	出現個体数			6,786	4,261

注) 空欄は出現しなかったことを示す。

H-9 (高潮帯) 底生動物の確認種と湿重量

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	湿重量 (g/m ²)	
				R4.5.2	R4.11.7
1	腔腸動物門 花虫綱 イソギンチャク目				0.05
2	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目			+	
3	紐形動物門 有針綱 針紐虫目			0.05	+
4	環形動物門 多毛綱 遊在目	ゴカイ科	<i>Eteone</i> sp.	ゴカイ類	
5		ゴカイ科	コケゴカイ	ゴカイ類	18.77
6		ゴカイ科	ゴカイ	ゴカイ類	2.99
7		チロ科	<i>Glycera subaenea</i>	ゴカイ類	
8	定在目	スピオ科	ヤマトスピオ	ゴカイ類	+
9		ミスヒキゴカイ科	ミズヒキゴカイ	ゴカイ類	+
10		アリアコカイ科	<i>Armandia lanceolata</i>	ゴカイ類	0.11
11		イトコカイ科	<i>Capitella capitata</i>	ゴカイ類	
12			<i>Heteromastus</i> sp.	ゴカイ類	0.48
13	貧毛綱 カガミズ目	イトミミズ科		イトミミズ類	
14	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目	ヒメコザラガイ科	ヒメコザラガイ	巻貝類	1.92
15	中腹足目	ミスコマツボ科	エドガワミズゴマツボ	巻貝類	+
16		カワグチツボ科	カワグチツボ	巻貝類	0.05
17		ウミニナ科	ウミニナ	巻貝類	263.63
18	新腹足目	アラムシロガイ科	アラムシロガイ	巻貝類	21.49
19	二枚貝綱 偽イ目	偽イ科	ホトトギスガイ	二枚貝類	1.92
20	マルスタレガイ目	チトリスホリ科	クチバガイ	二枚貝類	+
21		ニッコガイ科	ユウシオガイ	二枚貝類	0.27
22		マルスタレガイ科	アサリ	二枚貝類	+
23			オキシジミガイ	二枚貝類	0.05
24	ウミカサガイ目	ウミカサガイ科	ソトオリガイ	二枚貝類	0.75
25	節足動物門 甲殻綱 完脚目	フジツボ科	タテジマフジツボ	フジツボ類	2.99
26	等脚目	アメリカフジツボ科	アメリカフジツボ	フジツボ類	0.64
		ムロミスナウミナナフシ科	ムロミスナウミナナフシ	ヨコエビ類	1.81
		ヒガタスナホリムシ科	ヒガタスナホリムシ	ヨコエビ類	+
		ヨコエビ科	ハバヒロコツブムシ	ヨコエビ類	+
			<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.	ヨコエビ類	1.81
	端脚目	Aoridae	ニホンドロソコエビ	ヨコエビ類	1.23
		アリアケドロクダムシ科	アリアケドロクダムシ	ヨコエビ類	+
		イタコエビ科	<i>Kamaka</i> sp.	ヨコエビ類	0.05
		シメズメリタヨコエビ科	シメズメリタヨコエビ	ヨコエビ類	0.05
		ハマトビムシ科	ヒメハマトビムシ	ヨコエビ類	0.05
27	十脚目	エビナガホシヤドカリ科	エビナガホシヤドカリ	エビ・カニ類	92.59
28		ケフサイソガニ科	ケフサイソガニ	エビ・カニ類	8.05
30			<i>Hemigrapsus</i> sp.	エビ・カニ類	0.05
31		コメツキガニ科	コメツキガニ	エビ・カニ類	12.43
32	昆虫綱 ハエ目	ユスリカ科		昆虫類	+
33		アシナガハエ科		昆虫類	0.11
計	出現種数				30
	出現湿重量				2183.97

注) +表示は0.01 g/m²未満を, 空欄は出現しなかったことを示す。

H-9 (中潮帯) 底生動物の確認種と個体数

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	個体数 (個体/m ²)	
				R4.5.2	R4.11.7
1	腔腸動物門 花虫綱 イギンチャク目	イソギンチャク類			16
2	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目	ヒラムシ類			11
3	紐形動物門 有針綱 針紐虫目	ヒモムシ類	○		5
4	触手動物門 帯虫綱 帯虫目 ホウキムシ科 <i>Phoronis</i> sp.	ホウキムシ類	○		5
5	環形動物門 多毛綱 遊在目 シハゴカイ科 <i>Eteone</i> sp.	ゴカイ類	○		5
6		ゴカイ類	○		416
7		ゴカイ類	○		453
8		ゴカイ類	○		21
9		ゴカイ類	○		107
10		ゴカイ類	○		11
11		ゴカイ類	○		16
12		ゴカイ類	○		32
13		ゴカイ類	○		27
14		ゴカイ類	○		37
15		ゴカイ類	○		672
16		ゴカイ類	○		27
17		ゴカイ類	○		21
18		ゴカイ類	○		5
19		イトミミズ類	○		5
20	管毛綱 片ミミズ目 イトミミズ科	イトミミズ類	○		5
21	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目 ユキノシタ科 ヒメコザラガイ	巻貝類	○		85
22		巻貝類	○		37
23		巻貝類	○		43
24		巻貝類	○		11
25		巻貝類	○		960
26		巻貝類	○		581
27		巻貝類	○		96
28		二枚貝類	○		5
29		二枚貝類	○		608
30		二枚貝類	○		21
31		二枚貝類	○		1,237
32		二枚貝類	○		725
33		二枚貝類	○		64
34		二枚貝類	○		5
35		二枚貝類	○		117
36		二枚貝類	○		27
37	節足動物門 甲殻綱 完胸目 フシフシ科 タテジマフジツボ	フジツボ類			21
38		フジツボ類			16
39		ヨコエビ類	○		16
40		ヨコエビ類	○		16
41		ヨコエビ類	○		11
42		ヨコエビ類	○		5
43		ヨコエビ類	○		325
44		ヨコエビ類	○		144
45		ヨコエビ類	○		5
46		ヨコエビ類	○		5
47		ヨコエビ類	○		5
48		ヨコエビ類	○		123
49		ヨコエビ類	○		656
50		エビ・カニ類	○		341
51		エビ・カニ類	○		267
52		エビ・カニ類	○		16
53		エビ・カニ類	○		75
計	出現種数				30
	出現個体数				26
					4,574
					4,441

注) 空欄は出現しなかったことを示す。

H-9 (中潮帯) 底生動物の確認種と湿重量

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	湿重量 (g/m ²)	
				R4.5.2	R4.11.7
1	腔腸動物門 花虫綱 イソギンチャク目	イソギンチャク類			0.05
2	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目	ヒラムシ類			0.05 0.27
3	紐形動物門 有針綱 針紐虫目	ヒモムシ類	○		+
4	触手動物門 管虫綱 管虫目	ホウキムシ類	○		+
5	環形動物門 多毛綱 遊在目	ゴカイ類	○		+
6		ゴカイ類	○		4.69 9.23
7		ゴカイ類	○		3.47 3.89
8	定在目	ゴカイ類	○		+
9		ゴカイ類	○		+
10		ゴカイ類	○		+
11		ゴカイ類	○		0.11
12		ゴカイ類	○		4.69 0.11
13		ゴカイ類	○		0.05
14		ゴカイ類	○		+
15	貧毛綱 カギミズ目	イトミミズ類	○		+
16	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目	巻貝類	○		1.39 0.59
17	中腹足目	巻貝類	○		0.16 0.05
18		巻貝類	○		0.16
19		巻貝類	○		+
20		巻貝類			284.37 258.40
21	新腹足目	巻貝類	○		22.93 42.99
22	二枚貝綱 偽貝目	二枚貝類	○		+
23	マルスタレガイ目	二枚貝類	○		8.69
24		二枚貝類	○		31.89 37.71
25		二枚貝類	○		13.44 137.76
26		二枚貝類	○		0.05 1.55
27	ウミカサガイ目	二枚貝類	○		0.05
28	節足動物門 甲殻綱 完胸目	フジツボ類			2.67
29		フジツボ類			0.11
30	等脚目	ヨコエビ類	○		0.32 0.11
31		ヨコエビ類	○		+
32	端脚目	ヨコエビ類	○		+
33		ヨコエビ類	○		0.48 0.16
34		ヨコエビ類	○		+
35		ヨコエビ類	○		+
36		ヨコエビ類	○		0.11 0.75
37	十脚目	エビ・カニ類	○		3.31 25.76
38		エビ・カニ類	○		4.91 2.77
計	出現種数				30 26
	出現湿重量				376.52 548.61

注) +表示は0.01 g/m²未満を, 空欄は出現しなかったことを示す。

H-9 (低潮帯) 底生動物の確認種と個体数

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	個体数 (個体/m ²)	
				R4.5.2	R4.11.7
1	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目	ヒラムシ類		5	
2	紐形動物門 有針綱 針絨虫目	ヒモムシ類	○	43	
3	環形動物門 多毛綱 遊在目	ゴカイ類	○		5
4		ゴカイ類	○	123	
5		ゴカイ類	○	581	117
6		ゴカイ類	○	5	
7		ゴカイ類	○		11
8		ゴカイ類	○		75
9	定在目	ゴカイ類	○	5	
10		ゴカイ類	○	37	5
11		ゴカイ類	○		5
12		ゴカイ類	○		21
13		ゴカイ類	○	85	43
14		ゴカイ類	○	981	27
15		ゴカイ類	○	64	
16		ゴカイ類	○	21	
17		ゴカイ類	○	11	
18	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目	巻貝類	○	16	5
19	中腹足目	巻貝類	○	48	21
20		巻貝類	○	21	11
21		巻貝類		832	1,051
22	新腹足目	巻貝類	○	21	
23	腸紐目	巻貝類	○	11	11
24	二枚貝綱 フサガイ目	二枚貝類	○		5
25	信貝目	二枚貝類	○	5	27
26	マルスケレガイ目	二枚貝類	○		11
27		二枚貝類	○	5	288
28		二枚貝類	○	43	5
29		二枚貝類	○		16
30		二枚貝類	○		43
31		二枚貝類	○	117	1,157
32	節足動物門 甲殻綱 完胸目	フジツボ類			16
33	根頭目	フクロムシ類			5
34	等脚目	ヨコエビ類	○	75	32
35		ヨコエビ類	○	11	
36	端脚目	ヨコエビ類	○	213	
37		ヨコエビ類	○	368	
38		ヨコエビ類	○	181	
39	十脚目	エビ・カニ類	○	91	
40		エビ・カニ類	○		43
計	出現種数			28	26
	出現個体数			4,019	3,056

注) 空欄は出現しなかったことを示す。

H-9 (低潮帯) 底生動物の確認種と湿重量

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	湿重量 (g/m ²)	
				R4.5.2	R4.11.7
1	扁形動物門 渦虫綱 多岐腸目			0.11	
2	紐形動物門 有針綱 針絨虫目		○	0.11	
3	環形動物門 多毛綱 遊在目	チバコガイ科	○		+
4		チキコガイ科	○	0.21	
5		コケガイ科	○	30.77	4.64
6			○	0.21	
7		シロカネガイ科	○		0.05
8		チロ科	○		2.88
9		定在目	○	+	
10			○	0.05	+
11			○		+
12			○		0.05
13		ミズヒキコガイ科	○	1.60	2.88
14		ウヱリアコガイ科	○	5.60	0.05
15		イトコガイ科	○	0.11	
16		タマシキコガイ科	○	1.28	
17		ケリ科	○	0.05	
18	軟体動物門 腹足綱 原始腹足目	キノサカガイ科	○	0.16	0.05
19		中腹足目	○	0.16	0.05
20		カワグチツボ科	○	0.05	+
21		ウミナ科		336.85	270.45
22		アラムシロガイ科	○	5.49	
23		ヨコイトカケギリガイ科	○	0.05	0.05
24	二枚貝綱	サルボウガイ目	○		0.16
25		ホトトギスガイ目	○	0.80	0.05
26		シオフキガイ目	○		1.23
27		ユウシオガイ目	○	0.05	12.05
28		ヒメシラトリガイ目	○	4.48	1.17
29		マテガイ目	○		6.03
30		ヒメコゾラサリ目	○		0.21
31		アサリ目	○	8.37	22.40
32	節足動物門 甲殻綱 完胸目	タテジマフジツボ科			2.99
33		フクロムシ科			+
34		ムロミスナウミナナフシ科	○	1.65	0.11
35		Gnorimosphaeroma sp.科	○	+	
36		ニホンドロソコエビ科	○	0.27	
37		アリアクドロクダムシ科	○	0.21	
38		シメズメリタヨコエビ科	○	0.16	
39		エビ・カニ目	○	13.81	
40		エビ・カニ科	○		2.72
計	出現種数			28	26
	出現湿重量			412.66	330.27

注) +表示は0.01 g/m²未満を、空欄は出現しなかったことを示す。

【参考】IM-3 底生動物の確認種と個体数

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	個体数 (個体/m ²)		
				R4. 5. 19	R4. 10. 14	R4. 11. 21
1	腔腸動物門 花虫綱 イソギンチャク目	イソギンチャク類		7		
2	触手動物門 筍虫綱 筍虫目	ホウキムシ科 <i>Phoronis</i> sp.	○			7
3	環形動物門 多毛綱 遊在目	シテナガシ科 <i>Sihnelais</i> sp.	○	13		
4		ハナオカカギゴカイ科 ハナオカカギゴカイ	○	20		
5		<i>Sigambra</i> sp.	○			7
6		シロガシ科 <i>Nephtys oligobranchia</i>	○	13		
7		チロリ科 チロリ	○	7		
8		ギンシイ科 アンナガキボシイソメ	○	7		
9	定在目	ハコサコサ科 <i>Haploscoloplos</i> sp.	○	7		
10		スビイ科 <i>Pseudopolydora</i> sp.	○	13		47
11		ヨツバネスピオ(A型)	○	7		
12	軟体動物門 腹足綱 中腹足目	ミスコマツボ科 エドガワミスゴマツボ	○	7	47	53
13		オビイソギ科 アラムシロガイ	○	40		
14		トウガイ科 <i>Odotomia</i> sp.	○			7
15		キセツガイ科 キセツガイ	○	13		
16	二枚貝綱 偽イ目	ホトギスガイ科 ホトギスガイ	○	7		
17	マルスターガイ目	ハナガイ科 チヨノハナガイ	○			7
18		シズクガイ科 シズクガイ	○	320	33	27
19		ヒメカノコアサリ科 ヒメカノコアサリ	○		13	13
20		イヨスダレガイ科 イヨスダレガイ	○		13	7
21	節足動物門 甲殻綱 端脚目	Aoridae	○	13		
22		トウガイ目 アリアケドロクダムシ	○	207		
23	棘皮動物門 ナマコ綱 偽ナマコ目	偽ナマコ科 トゲイカリナマコ		13		
計		出現種数		17	5	8
		出現個体数		714	113	168

注1) 環境局調査結果 (速報値)
注2) 空欄は出現しなかったことを示す。

【参考】IM-3 底生動物の確認種と湿重量

No	種名	シギ・チドリ類の餌	雑食性カモ類の餌	湿重量 (g/m ²)		
				R4. 5. 19	R4. 10. 14	R4. 11. 21
1	腔腸動物門 花虫綱 イソギンチャク目	イソギンチャク類		0.67		
2	触手動物門 筍虫綱 筍虫目	ホウキムシ科 <i>Phoronis</i> sp.	○			+
3	環形動物門 多毛綱 遊在目	シテナガシ科 <i>Sihnelais</i> sp.	○	0.93		
4		ハナオカカギゴカイ科 ハナオカカギゴカイ	○	0.07		
5		<i>Sigambra</i> sp.	○			+
6		シロガシ科 <i>Nephtys oligobranchia</i>	○	0.13		
7		チロリ科 チロリ	○	+		
8		ギンシイ科 アンナガキボシイソメ	○	0.07		
9	定在目	ハコサコサ科 <i>Haploscoloplos</i> sp.	○	0.27		
10		スビイ科 <i>Pseudopolydora</i> sp.	○	0.07		0.13
11		ヨツバネスピオ(A型)	○	0.07		
12	軟体動物門 腹足綱 中腹足目	ミスコマツボ科 エドガワミスゴマツボ	○	+	0.13	0.13
13		オビイソギ科 アラムシロガイ	○	9.60		
14		トウガイ科 <i>Odotomia</i> sp.	○			+
15		キセツガイ科 キセツガイ	○	1.13		
16	二枚貝綱 偽イ目	ホトギスガイ科 ホトギスガイ	○	0.20		
17	マルスターガイ目	ハナガイ科 チヨノハナガイ	○		0.53	
18		シズクガイ科 シズクガイ	○	7.53	0.53	1.13
19		ヒメカノコアサリ科 ヒメカノコアサリ	○		0.07	0.13
20		イヨスダレガイ科 イヨスダレガイ	○		0.80	4.27
21	節足動物門 甲殻綱 端脚目	Aoridae	○	+		
22		トウガイ目 アリアケドロクダムシ	○	0.27		
23	棘皮動物門 ナマコ綱 偽ナマコ目	偽ナマコ科 トゲイカリナマコ		0.13		
計		出現種数		17	5	8
		出現湿重量		21.14	2.06	5.79

注1) 環境局調査結果 (速報値)
注2) +表示は0.01g/m²未満を、空欄は出現しなかったことを示す。